

平成 21 年度  
桜道コミュニティハウス事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

## 事業計画書様式2-(1)

桜道コミュニティハウス 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成21年 2月 2日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭東コミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

事業計画書様式2-(2)

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス5館及びスポーツ会館の合計9施設の運営・管理業務を行い、着実な経営と実績を有しています。

当協会は、

**「つどい、ふれあい、にぎわう」**

**「地域とともに育ち、育てあう」**

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を円滑に行うことができるようにします。その中で住民同士の交流が図られることにより、都市において失われがちな地域コミュニティが醸成されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で、有料制の実施を機に「お客様へのサービス提供」との理念を改めて再認識し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が一元的に行うことにより、スケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の9館の運営管理を事務局含めて79名で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成19年度の利用実績は435,748人となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	91,471	31	2,593
東永谷地区センター	78,707	22	3,218
野庭地区センター	87,841	34	2,868
桜道コミュニティハウス	28,841	14	1,009
下野庭スポーツ会館	20,316	5	389
野庭東コミュニティハウス	25,013	6	266
上永谷コミュニティハウス	35,632	8	332
日限山コミュニティハウス	38,695	6	711
港南台コミュニティハウス	29,978	9	432
合計	435,748	135	11,818

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

**情報提供の充実は、**

- ① 利用者の増加
  - ② 利用者の情報入手機会の拡大
  - ③ 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① コミュニティハウスホームページの活用
  - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
  - ③ 『コミュニティ便り』の発行
  - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
  - ⑤ 広報こうなん区版の活用
  - ⑥ 港南区ホームページの活用
  - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
  - ⑧ 他のコミュニティハウスや地区センターでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
  - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載。
  - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

**情報公開は、**

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書  
コミュニティハウス運営委員会の結果報告
- ⑥ 利用者アンケートの結果報告
- ⑦ 利用者会議の結果報告
- ⑧ 第三者評価の結果報告
- ⑨ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

2 桜道コミュニティハウスの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 桜道コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

(イ) 桜道コミュニティハウス管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や桜道コミュニティハウスの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 桜道コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、9施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて役割の向上を図っています。

今後とも桜道コミュニティハウスを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 桜道コミュニティハウス管理運営の位置づけについて

1及び2(ア)で述べましたように、当協会の役割及び業務内容において、桜道コミュニティハウスの管理運営は地区センターと同様に、重要な役割を担うものであり、地域・施設の多様性、自主事業の企画力強化等の面で、総合力、効率性、相乗効果の発揮のために桜道コミュニティハウスの運営は不可欠です。

(ウ) 港南区の特徴や桜道コミュニティハウスの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多いです。人口構成(H20.4月)は、全市のほぼ中間ゾーンに位置していますが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。人口増加は、平成2年以後沈静化しており、区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。

市民意識調査(H15.9月)における生活環境調査での区民の満足度は、栄、金沢、青葉の各区について4番目と高く、地域に対する評価も高いです。

地区センター等区民利用施設は、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる醸成に向けて、活動等の場と機会の提供を通じて各施設間の連携による機能及びサービスの向上に努めます。

## 事業計画書様式2- (4)

### 3 桜道コミュニティハウスの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

#### (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

桜道コミュニティハウスの主な利用対象地域は、港南、笹下がほとんどで、比較的狭く身近な施設として親しまれている。3世代同居世帯は比較的多い。

当館は、青少年図書館から転換した施設であり、図書館、学習室を中心とした小規模施設である。(体育室はない)

利用については、図書の閲覧、学習が多いが、多目的室、研修室を利用したダンス、書道、手芸、コーラス、パソコン教室等、文化・レクリエーション系の利用もある。

#### (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、①運営委員会、②利用者会議、③自主事業参加者、④近隣地区に居住するスタッフから吸収している。

また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

利用面では、中高年女性の文化系サークル及び体操関係のグループ利用が多く、男性は囲碁将棋を楽しんでおり、小・中学生の自由利用、高校生以上の学習のための利用がある。また、子育て中の若い母親も多いことから、

- ① 高齢者がゆとりを持って参加できる事業
- ② ガーデニング等生活を豊かにするための事業
- ③ 異なる年齢層が参加できる事業
- ④ 乳幼児と母親を対象とした事業

が望まれており、引き続きこれらを事業メニューの企画に反映させていきます。

#### (ウ) 他施設や行政関係機関との連携について

事業を運営するにあたり、他のコミュニティハウスや地区センターと必要な物品を貸し借りするのみではなく、共同で購入し、連携した自主事業を企画していきます。

特に港南地区センターとの関係は重要と考え、イベントの共同化、自主事業での連携を行っています。更に利用者ニーズを的確に捉えた事業の企画実施を行っていきたくと考えています。

また、他のコミュニティハウスや地区センターとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信基地としての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

4 桜道コミュニティハウスでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利用方法

- ① 1F 交流コーナーで軽飲食が可能である。
- ② 当日空き室がある場合、その基本的位置づけを踏まえ、弾力的な運用を行う。
- ③ 飲料水自動販売機の設置。
- ④ パソコン利用団体のためのインターネット環境の整備

予約申込み

- ① 予約開始日を2か月前とする。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予約情報(空き室情報)

- ① 受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ② 今後インターネットによる予約情報の確認ができるように検討する。

その他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。
- ② 情報伝達手段を多様化する一環として、ホームページで自主事業やコミュニティ便りなどの情報の発信を行う。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、①横浜市、港南区役所(港南区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

## 事業計画書様式2-(6)

### 5 事業の実施に関すること

#### (ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画書(様式4)

#### (ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに、各層のボランティアを取り入れていくことなどにより、参加しやすい費用とすることも必要である。

これらにより、自主事業の魅力の向上と地域内の交流を深めることができると考えています。桜道コミュニティハウスでは、青少年図書館から転換した施設で、地域性が強く、また、小中学生の利用が多いことから、次の様な分野を中心に自主事業に取り組んで生きたいと考えています。

#### (1) 生活のうるおい創造

・『パソコン講座』 ・『童謡を歌おう』 ・『お正月をお花で飾ろう』

#### (2) 子育て支援

・『さくらんぼひろば』

#### (3) 健康づくり

・『グッドヘルス』 ・『おなかから始める健康長寿』

#### (4) 中高年齢層を含み、幅広い年齢層が参加しやすい、文科系及びものづくり講座

・『ビーズ アクセサリー』・『ちぎり絵』・『デコパージュでめがねをケースを作ろう』

#### (5) 地域の交流を深め、伝統行事を継承する事業

・『七夕かざり』

#### (6) 法律に関する基礎知識の習得

・『年金について学ぼう』

#### (7) 地区センター・桜道コミュニティハウス合同企画事業

・『エコツアー施設見学』

#### (8) 港南区区民利用施設協会8施設合同事業

・『よこはまみなと』再発見！

また、港南地区センターとの連携、調整を強化し、役割分担の見直しによる特色づくりに取り組めます。



## 6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

### (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会として各館並びに事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。各館の運営については、地域との連携について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、心地よい。』をモットーに改善の努力を続けます。

### (イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① 効率メリットを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務
- ② 運営面での利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用による有効活用

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上や収入の増加に努めるとともに、今年度より設置した飲料水自動販売機の販売拡大及びPR媒体等における広告料収入へ向けて検討します。

事業計画書様式2-(8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、桜道コミュニティハウスに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		時給職員（スタッフ8名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（1名）	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後（1名）	13時00分～17時00分
		夜間（1名）	17時00分～21時00分
		作業（1名）	8時00分～11時00分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には館長代理としての責務を担い、またスタッフをリードする立場から指導力及び協調性を兼ね備えた、地区センターの運営に意欲のある人材を公募し、選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

コミュニティハウスの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

## 事業計画書様式2-(9)

## 8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

## (ア) 防犯、防災の対応について

## ○防犯の対応について

夜間（閉館中）については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物への不法侵入を警報機器でキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察書・消防署等に連絡が行くようになっています。

開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により、常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。

また、不審者等による緊迫した状況となった場合に備え、警報ブザーを設置しています。

具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。

## ○防火・防災

館長に防火管理者の資格を取得させており、防災計画の策定を行うとともに、消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を実施します。

設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能する状態を保持します。

なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象とした、休養面を中心とした支援を行うなど災害対策の協力を検討します。

## (イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利湯者に急病人が出た場合に備えて、各館に毛布を常備し、初期対応に生かします。

## ◎分担表（ローテーション勤務のため最小配置人数が2名となるため）

職 員	A（館長又は副館長）	B（スタッフ）
役 割	総括・現場対応	避難誘導
	連 絡	

## ◎緊急連絡網

- |                           |
|---------------------------|
| ①警備委託会社等                  |
| ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等 |
| ③施設職員、コミュニティハウス運営委員会委員    |
| ④施設協会事務局、区役所              |

## 自主事業計画書

団体名 桜道コミュニティハウス

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
さくらんぼひろば	0歳～未就園児と保護者	50,000	41,000	9,000	36,000	5,000	9,000
	15組						
	100円						
年金について学ぼう	一般	14,000	14,000	0	12,000	2,000	0
	15人						
	無料						
パソコン講座 (デジカメ応用編)	一般	37,500	19,500	18,000	30,000	7,500	0
	各12人						
	1,500						
施設協会8施設合同事業 『よこはまみなと』再発見!	小学生～一般	8,000	5,000	3,000	0	8,000	0
	合計40人						
	1,500						
ピースアクセサリ	一般	48,000	30,000	18,000	12,000	30,000	助手 6,000
	12人						
	1,500						
たなばたかざり	幼児～一般	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	どなたでも						
	無料						
ちぎり絵講座	一般	24,000	12,000	12,000	12,000	12,000	0
	12人						
	1,000						
こどもの工作講座	小学生	26,000	18,500	7,500	6,000	20,000	0
	15人						
	500						
デコパージュで めがねケースを作ろう	一般	32,000	20,000	12,000	12,000	20,000	0
	12人						
	1,000						
童謡をうたおう	一般	40,000	25,000	15,000	36,000	4,000	0
	15人						
	1,000						
桜道コミュニティハウス ・地区センター合同企画事業 港南区政40周年記念 『エコツアー施設見学』	一般	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	未定						
	1,000						
グッドヘルス	一般	40,000	28,000	12,000	30,000	0	10,000
	12人						
	1,000						
お正月をお花で飾ろう	一般	28,500	6,000	22,500	6,000	22,500	0
	15名						
	1,500円						
おなかから始める 健康長寿講座	一般	6,000	6,000	0	6,000	0	0
	15人						
	無料						
		366,000	237,000	129,000	198,000	143,000	25,000

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さくらんぼ ひろば	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜道コミュニティハウス継続事業。子どもと保護者の子育て広場。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児と保護者対象。バルーン遊びや新聞紙遊びなど身近な材料での親子あそびを提供。</li> <li>・保育者が時には母親の育児相談にも対応する。また母親同士のつながりにより子育ての悩みや知恵などの共有化と情報交換を図っていく。</li> </ul>	4・6・8・10・12・2月 (全6回) 第2月曜日 午前10時～ 11時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
年金について 学ぼう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金制度に対する不安が高まる中、年金に対する疑問も多くなっている。そのひとつひとつの疑問を解消する。社会保険の基礎手続き等の年金入門講座。年金制度の基本的部分を体系的に学習する講座</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の年金はどうなっているのか？しなければならない手続きの方法、損をしないためには・・・など具体的なお話</li> </ul>	5月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座 (デジカメ応用編)	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンのすぐに役立つ講座。デジカメで撮った写真をパソコンに入れチラシやはがきを作る。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のパソコンを持ち寄り講座に参加</li> <li>・暑中見舞いなどの作り方も紹介する予定</li> </ul>	6月3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜開港 150周年記念 8施設合同事業 『よこはまみなと』 再発見!	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度開催事業である『横浜開港150周年記念イベント タンポールで船をつくろう!』において制作した「捕鯨母船凶南丸」が、開港150周年に当たる今年、イベント会場のひとつである大さん橋ホールに展示されるのを機に、制作に参加した子どもから大人及び新たな参加者とともに、横浜開港以来の発展の経緯や街づくりなど、改めてふるさと横浜を知る機会とする。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大さん橋ホールに展示される『捕鯨母船凶南丸』を見学</li> <li>また、リニューアルオープンする『マリインタワー』『帆船日本丸』及び『みなと資料館』としてリニューアルオープンする『旧横浜マリuntimeミュージアム』などの見学</li> </ul>	6月(1回)

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
自分だけのオリジナルビーズアクセサリーを作ろう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りの楽しさ、面白さを体験する。物作り講座&lt;&lt;1&gt;&gt;おしゃれなビーズを使いオリジナルのアクセサリーをつくる。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビーズの中で最もか輝きのすばらしいクリスタルビーズで手作りのアクセサリーをつくる。回数も2回で仕上がるようになっているのであせらず作業できる。</li> </ul>	7月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
たなばた	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五節句の一つ。星を祭る伝承行事。5色の短冊に歌や字を書いてかざりつけ、書道や裁縫の上達を祈るもの。季節感を感じながら伝承行事に触れる。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来館されたかたに参加を呼びかけ思い思いの願いごとを書いてつるす。また短冊だけでなく折り紙・包装紙なども用意し七夕かざりを作ってもらい雰囲気盛り上げていく。</li> </ul>	7/1~7/7

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちぎり絵講座	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和紙の持つ美しさを実感しながら作品づくりの楽しさを味わう。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和紙ちぎり絵とは、日本の伝統文化である。手漉き和紙を素材として、ちぎる、剥ぐ、貼るといった手法で制作していく絵画。ちぎって貼るだけで趣きのある作品がやさしくできするため、若いかたからお年寄りまで参加できる。</li> </ul>	7月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子どもの工作講座	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物づくりを通して子どもたちの創造力を育み作品を作り上げる中で物の構造やしぐみなどを理解する。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年から参加でき、また子どもたちの創造力を活かしながら出来上がってから遊ぶことのできる教材を用意する</li> </ul>	8月 (1回)

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
デコパージュでめがねケースをつくろう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作りの楽しさ、面白さを体験する。物作り講座&lt;2&gt;</li> <li>・デコパージュを使いめがねケースを仕上げる。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デコパージュとはいろいろな、プリントを切り抜き素材に貼る工芸技法。今回は、実用的なめがねケースをつくる。若い方からお年寄りまで楽しめる講座。回数も2回で仕上がるようになっているので、ゆったりと作れる。</li> </ul>	9月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
童謡をうたおう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・童謡は、子どもが人生で初めて出会う音楽そして世代を超えた歌。大勢で歌い一緒に楽しい時間を過ごす。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな声を出すと横隔膜を動かし交換神経を刺激され心身ともにリラックスする効果があるといわれている。童謡唱歌、抒情歌などを歌いこころもからだもリラックスし、楽しいひとときを過ごす。</li> </ul>	9月～10月 (6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区制40周年記念 エコツアー 施設見学	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の暮らしの中から、私たちができるエコを考えるために、省エネ・省資源等に先駆的な、取り組みを行っている工場を見学し、学習することで関心を持って日常生活に活かしていただく。</li> <li>・港南区区政40周年の区制方針「エコ」をコンセプトにした事業</li> <li>・桜道コミュニティハウス、地区センター4館合同事業</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学</li> </ul>	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
グッドヘルス	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血中を流れる脂肪やついてしまった脂肪を減らすには、ゆっくりと深く多くの酸素を取り込むことで多くの脂肪を燃やすことができる有酸素運動が効果的。この有酸素運動を取り入れた基本のウォーキングから筋力トレーニングやストレッチまで様々な健康増進運動を行う。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い方からおとしよりまで無理なく楽しめる体操教室。</li> </ul>	10月から11月 (5回)

## 自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お正月を お花で飾ろう	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月を華やかに装う祝花を作る。花、枝物などの花材に触れながらお花を生ける楽しさを体験する。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレンジメントとは、1本だけでも美しい花の姿をたくさん集めて、より一層美しくする手法です。アレンジメントを作るときのポイントやお花を長持ちさせるポイントなどを学ぶ</li> </ul>	12月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おなかの中から始める健康 長寿講座	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の暮らしにすぐに役立つ「食育」の知識を学ぶ</li> </ul> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病も正しい知識を持って食生活を送ることで予防が可能である。おなかの中から健康になる食生活を写真や、イラスト、ビデオなどで楽しく学べ家庭ですぐに活かせる調理法なども紹介する。簡単な体操も紹介する予定。</li> </ul>	2月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数



(様式10)  
平成21年度

収支予算書

施設名 桜道コミュニティハウス

(単位:千円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,298				0	横浜市より
利用料金収入	0					
自主事業収入	129				0	
雑入	201	0	0	0	0	
印刷代	100				0	
自動販売機手数料	100				0	
その他(預金利息)	1				0	
その他( )					0	
その他( )					0	
収入合計	21,628			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,078	0	0	0	0	
給与・賃金	13,613				0	
社会保険料	1,142				0	
通勤手当	227				0	
健康診断費	78				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	876	0	0	0	0	
旅費	15				0	
消耗品費	303				0	
会議賄い費	10				0	
印刷製本費	20				0	
通信費	150				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	100				0	
図書購入費	250				0	
施設賠償責任保険	3				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	10				0	
地域協力費	0				0	
その他	5				0	
事業費	366	0	0	0	0	
自主事業費	366				0	参加費129含む
わんぱくホリデー	0				0	
管理費	3,642	0	0	0	0	
光熱水費	2,080	0	0	0	0	
電気料金	1,100				0	
ガス料金	780				0	
水道料金	200				0	
清掃費	189				0	
修繕費	200				0	
機械警備費	409				0	
設備保全費	764	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	78				0	
消防設備保守	28				0	
電気設備保守	58				0	
害虫駆除清掃保守	0				0	
その他保全費	600				0	法定設備点検含む
共益費	0				0	
公租公課	700				0	
事務経費	966				0	電気、清掃代40控除
ニーズ対応費	0					
支出合計	21,628	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--